

「BIMを活用した省エネ建築設計・実装支援事業」 について

令和6（2024）年9月12日

■ 事業概要

設計の初期段階からBIM*を活用し、デザインや外皮、設備性能を統合的に検討する省エネ設計手法の普及を目指し、講習会等を実施

* Building Information Modelling

コンピュータ上に作成した主に3次元の形状情報に加え、建築物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築するもの

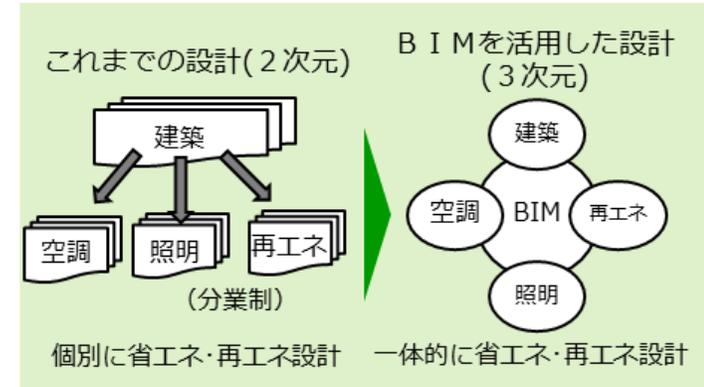
■ 背景

- ✓ 建築主導で設備の設計を行う従来型の設計手法ではなく、建築のモデリングの初期段階から関係する設計者全員の共通理解のもとに設計を進める必要がある。
- ✓ 全員参加による建築モデリングを円滑に進めるにはBIMの活用が不可欠であるが、省エネ検討への活用は遅れている。

■ 講習概要（予定）

- BIMを使った環境設計の実践に向けたシンポジウムと連続セミナー（BIMを活用した環境シミュレーション手法、ZEB設計の紹介など）
- 効果を実感するための操作体験講習会

■ （参考）講習会等の開催イメージ（令和6年度下期開催予定）



イントロダクション
(シンポジウム)

知る

触る

※本事業の講習会等の主催は東京都環境公社（クール・ネット東京）になります。